

<第5学年 令和4年度 図画工作科評価規準>

題材	1. つながれ、広がれ！だんボール	2. 砂の人	3. そっと見てね、ひみつの景色
目標	段ボールでどんなことができるか考えよう。	手作りの道具で描こう。	友達との表現の違いを知り、そのよさを味わおう。
時数	4月 ・2時間	5月 ・4時間	6月 ・8時間
知識及び技能	<p>段ボールを切ったりつないだりして、形や色の感じがわかっている。</p> <p>体全体を使って、切り方やつなぎ方を工夫し、段ボールの形を変えていく活動を工夫してつくっている。</p>	<p>砂の感じや縄の感じをもとに、触覚を働かせて、自分のイメージをもちながら表し方を工夫している。</p>	<p>材料の使い方や組み合わせ方から、空間の奥行きを理解している。</p> <p>材料の形の大きさや配置の前後など、表したい景色に合わせて表し方を工夫している。</p>
思考力・判断力・表現力	<p>段ボールの形や色の感じや活動場所の感じなどをもとに、自分のイメージをもちながら造形的な活動を思いついたり、段ボールの形を変化させたりしながら、どのように活動するかを考えている。</p>	<p>砂の感じや縄の感じをもとに、触覚を働かせて、自分のイメージをもちながらどのように表すかを考えている。</p>	<p>つくることと見ることを繰り返しながら、イメージした景色をどのように表すかを考えている。</p>
主体的に学習に取り組む態度	<p>自分の思いを追求したり友達と協力したりしながら活動をしようとしている。</p>	<p>道具を自分で作ることに興味をもったり、描くことに関心をもったりして取り組もうとしている。</p>	<p>互いの表現の違いやよさを味わい、主体的に活動に取り組もうとしている。</p>

題材	4. 同じもの、たくさん	5. 形を集めて	6. 進め！ローラー大ぼうけん
目標	材料や場所、空間の特徴を生かして、できることを考えよう。	形の集め方や並べ方を工夫しよう。	ローラーの特徴を生かして、表し方を工夫しよう。
時数	7月 ・2時間	8月 ・2時間	9月 ・2時間
知識及び技能	場所と材料を組み合わせることを通して、形や色、動きや奥行きを理解している。 身近にあるものを材料として活用し、場所との組み合わせ方を工夫している。	集めたり並べたりすることから、形や色の動きやバランスなどを理解している。 身近にあるものの形を生かし、形の集め方や並べ方を工夫している。	ローラーを使った表現を通して、形や色の組み合わせとそこから生まれるバランスや色の鮮やかさなどを理解している。 ローラーによる表現の特徴を生かして、他の材料や方法を組み合わせて表し方を工夫している。
思考力・判断力・表現力	材料や場所の特徴や組み合わせから発想し、自分のイメージをもちながら活動したいことを考えている。	形や色の動きやバランスをもとに、どんな形を集めて、何を表すか考えている。	ローラーを使ってできた形や色から想像を広げ、表したいことを考えている。
主体的に学習に取り組む態度	力を合わせてたのしく活動する喜びを味わい、身近な生活空間に働きかけようとしている。	形が集まる面白さを味わい、気に入った表し方を見つけようとしている。	ローラーを使って表すことのたのしさを味わい、自分なりの表し方に取り組もうとしている。

題材	7. 比べてみよう	8. 糸のこの寄り道散歩	9. 動きの不思議
目標	作品の似ているところや違ってるところを考えよう。	板の切り方や組み合わせ方を工夫しよう。	人の形を大きくとらえ、動きの表し方を工夫しよう。
時数	9月・2時間	9月・2時間	10月・8時間
知識及び技能	作品のよさや違いを見つけることから、形や色、描き方など造形的な特徴を理解している。	板を自由に切ることを通して生まれた形やその組み合わせの動きや奥行き、バランスを理解している。 電動糸のこぎりの特性を生かし、板の切り方や組み合わせ方を工夫している。	自分の体を動かしたり描いたりすることから、人体の形や動きを理解している。 人の形を大きくとらえ、体の動きの表し方を工夫している。
思考力・判断力・表現力	作品を比べて似ているところや違うところから、表現の意図や特徴などを感じ取っている。	切った板の形や組み合わせから表したいものを発想し、どのように表すか考えている。	体の動きやバランスなどの特徴をもとに、人をどのように表すか考えている。
主体的に学習に取り組む態度	気づいたことや感じたことを話し合うことから互いの感じ方の違いを味わい、主体的に鑑賞しようとしている。	電動糸のこぎりで板を自由に切ることのたのしさを味わい、いろいろな組み合わせを試しながら主体的に表そうとしている。	たくさん描くことをたのしみながら、いろいろな表し方をしようとしている。

題材	10. みんなで作ろう！ビー玉大冒険	11. だんボールで、試して、つくって	12. ミニミニスケッチ
目標	友達と協力してつくり、遊ぶことをたのしもう。	段ボールの特徴から表したいものを考えよう。	観察したものの特徴をもとに描こう。
時数	11～12月 ・6時間	1～2月 ・10時間	3月 ・2時間
知識及び技能	コースのしかけによる玉の転がりから、ものの動きやバランスを理解している。 玉の転がり方を試しながら、紙を折ったりつないだりしてコースのしかけを工夫している。	段ボールを材料とした表現を通して、動きやバランスを理解している。 段ボールの特徴を生かし、カッターナイフなどの用具を活用しながら折り方や曲げ方、組み合わせ方などを工夫している。	観察したものの形や色の特徴から、ものの奥行や立体感、バランスなどの要素に気づいている。 描き方を試しながら、観察したものの色や形の特徴を生かして描き方を工夫している。
思考力・判断力・表現力	玉の転がりをもとにしかけを発想し、つくりたいコースのイメージをもちながらどのように表すか考えている。	段ボールを折ったり曲げたりしてできた形や組み合わせから表したいものをイメージし、どのように表すか考えている。	描き方を試しながら、観察したものの色や形の特徴を生かしてどのように表すか考えている。
主体的に学習に取り組む態度	力を合わせてたのしく活動する喜びを味わい、主体的にコースターをつくる学習活動に取り組もうとしている。	段ボールの特徴を生かしてつくることのできる喜びを味わい、主体的に活動に取り組もうとしている。	観察してものを描くことに関心をもち、主体的に描く活動に取り組もうとしている。